

# 平成21年度 読書教育重点校 宇土市立住吉中学校 活動報告

本校では、平成18年度・19年度の読書活動の研究で得たことを継続している状況である。従って昨年度の取り組みと大きな変化はない状況である。昨年度の活動報告と重なる点もあるが、実践の一部を紹介する。

## 【授業に取り入れた読書活動】



国語科



美術科



社会科



総合的な  
学習

授業の中に、図書や新聞を使った活動を取り入れた実践の例。国語科では、図書室を使って授業を行う。美術科では、読書館挿画の作成。社会科では、図書だけでなく新聞も利用。総合的な学習では、調べ学習で利用することと併せて、発表を壁新聞の形（ポスターセッション）で行うなど、様々な教科で図書や新聞の活用を図った。

## 【朝読書と読み聞かせ】



朝の読書



新聞を読む

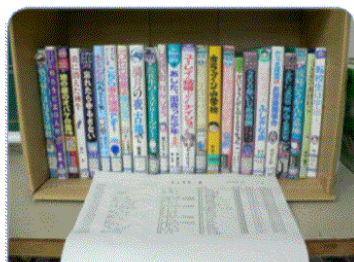


読み聞かせ

朝読書の時間と月1回の読み聞かせの様子。本年度は、読み聞かせは学校支援コーディネーターの調整で実施。

昨年度は、NIEの取り組みと併せて、新聞を読む活動も実施した。

## 【環境整備では】



学級文庫  
に



図書紹介



ミーティ  
ングルームに

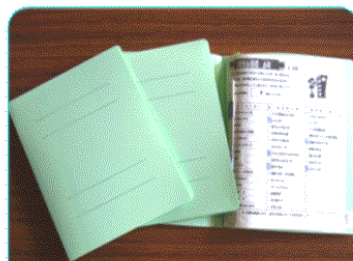
図書室だけではなく、寄贈図書などを集めた図書分室を作った。各クラスに学級文庫のスペースを作り、生徒が気軽に図書に手を伸ばせるようにしている。

読書記録カードは、引き続き利用している。小学校から6年間使用できるファイル。読書の輪とは、図書便りの小中交流。



本年度は、こうした取り組みを生徒の活動を主体に進めている。生徒が壁新聞形式で学校行事を報道した、右の写真のように「委員会活動」を強化している。読書活動では、図書委員会の図書紹介、多読賞表彰、放送を使った読み聞かせなど工夫しているところである。

今後も、読書活動については継続と発展を目指したい。



読書記録カード



読書の輪